



2025年3月12日

各位

会社名 アジャイルメディア・ネットワーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 寺本 直樹
(コード番号 6573 グロース)
問合せ先 取締役 CFO 野口 敦司
(TEL. 03-6435-7130 (代表))

インフルエンサーZ株式会社との業務提携および合弁会社(持分法適用関連会社)設立による 新たな事業(Vtoker 事業)の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、インフルエンサーZ株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役:佐々木雄亮 以下「インフルエンサーZ」といいます)との共同出資により、持分法適用関連会社となる合弁会社(以下、「本合弁会社」といいます)を設立し、新たにVtoker 事業を開始することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 合弁会社設立の背景

当社グループは「世界中の“好き”を加速する」をビジョンに掲げて、ファンの育成や活性化を目的とした中長期のマーケティングコミュニケーション支援を様々な企業に提供してきました。設計し運用してきたファンコミュニティの実績は、200ブランド以上・累計240万人にも及びます。

インフルエンサーZは、SNS運用や広告運用を主に手掛けているマーケティング企業です。ミッション「地球上でも優れた価値を提供する」、ビジョン「AIを通じて新たな価値を生み出す革新的なプラットフォームを創る」を掲げ、TikTok、YouTube、Instagram、X(Twitter)などのSNSの企画、撮影、編集、運用を一貫してサポートする企業のSNS運用代行サービス「AgentZ」や、専門知識と豊富な経験を持つSNSマーケターを定期的に出向させることで低コストかつプロフェッショナルな企業SNS運用を実現する「SNP」、さらに「ライバー」として自身のフリートークなどをライブで配信したいTikTokユーザーに対して、スマホ1台で手軽に楽しめるTikTokライブ配信の機会を創出し、さらに配信による収益化の機会も提供するライバー事務所「LIVER Z」、など、AIやソーシャルメディアなどの分野に特化した先進的なサービスを提供しています。

同社は現在「LIVER Z」によるライブ配信事業を応用した新規事業として「Vライバー」の導入を推進しています。

Vライバーとは、CGでデザインされた「アバター」(バーチャルキャラクター)を自身の代わりにしてライブ配信を行うライバーのことです。

V ライバーは仮想空間である画面上のアバターを操作し、自身の声に合わせて動かすことで、自分の人格とは切り離された別のキャラクターを演じながら、ライブ配信を行います。

「V ライバー」なら、ライバー自身がその容姿やプライバシーをネット上に公開することなく、ライブ配信を楽しむことができます。

さらに配信により多くのファンを獲得できれば、視聴者からの「投げ銭」や、企業 PR 案件ライブ配信などの収益を得ることもあります。

現在は YouTube のライブ配信で活動する V ライバーである「VTuber」の活躍が目覚ましく、これに関連するビジネスも急成長しています。

矢野経済研究所の調査によると、広告収入や関連グッズ販売などからなる VTuber の市場規模は 22 年度に国内で 520 億円を突破。2023 年度には、800 億円に達するとの見込みが発表されています。

(※引用元：AERA 2024/12/12 <https://dot.asahi.com/articles/-/243269?page=3>)

一方で、ライブ配信における今後有望な動画配信プラットフォームとしては TikTok が挙げられます。

2023 年 9 月の時点で TikTok の日本国内の MAU(月間のアクティブユーザー数)は約 2700 万人に達し、うち 18~24 歳が約 3 割、25 歳以上が約 7 割と、アニメ・ゲームなどバーチャルキャラクターが活躍するコンテンツと親和性の高い世代において人気があります。

(※引用元：電通報 2023/10/10 <https://dot.asahi.com/articles/-/243269?page=3>)

インフルエンサーZ では、これまでの LIVER Z でのライバー事業運営等で得た知見を元に、TikTok に特化した V ライバーの可能性を認識し、その事業化のために「AI 活用による低価格で魅力的なアバターの CG グラフィック制作技術」「教育から先輩とのコラボによるライバーの育成プログラム」など、TikTok における V ライバーの活動を支援するためのさまざまな技術やノウハウを開発し、事業展開の検討を進めておりました。

当社は、当社株主であり、ファン向けのイベント事業で協業している株式会社玉光堂より、当初はライバーのファンイベント企画の提案先としてインフルエンサーZ を紹介いただきました。なお紹介にあたり当社から玉光堂に対する紹介料等の支払いは発生しておりません。

以上の経緯から玉光堂より紹介されたインフルエンサーZ と当社は、情報交換の中から TikTok に特化した V ライバーの事業について協議を経て諸条件を調整したうえで、今回の合弁会社設立に至りました。

2. 合弁会社の目的・事業内容

本合弁会社は、TikTok に特化した V ライバーである「Vtoker」を育成支援するプロダクションです。

「ライバーをやってみたいけど顔は出たくない」「自分とは違う誰かになってみたい」TikTok ユーザーに対して、独自のアバターデザインを提供し、さらに Vtoker として配信を行うための無料研修・他 Vtoker とのコラボ機会などを提供し、初心者でも簡単に Vtoker として活動できるよう育成支援を行います。

本合弁会社の提供するサービスにより Vtoker は、前述の通り自分の容姿やプライバシーをネット上に公開すること

なく、すきま時間を使ってスマホひとつでライブ配信を楽しむことができます。

また他の Vtoker とコラボレーションでライブ配信したり、複数の Vtoker 同士でユニットを結成して配信を行うことも可能で、アバターによるバーチャルアイドルとして活動することも出来ます。

さらに「視聴者からの投げ銭」による副収入の獲得も可能であり、その活動と人気次第では「企業 PR 配信」「TikTok ショート動画広告」による収入も得ることが出来ます。

本合弁会社はライバーのプロダクションとして Vtoker を育成し、またその活動をサポートすることで、TikTok の一次代理店に指定されているインフルエンサーZ を通じて、投げ銭獲得など彼らの活動に応じて発生する「サポート代」を TikTok から受け取ります。

さらに「企業 PR 案件配信」「TikTok ショート動画広告」などの Vtoker に対する紹介に伴い発生する手数料や企画料、アバターのキャラクターデザインを活用したファン向けのグッズ制作販売、将来的にはリアルイベントの開催や EC との連動によるライブコマースなど、「バーチャルアイドルによるライブ配信」を軸とした多角的な収益の獲得を見込むことが可能です。

なお本合弁会社における出資比率については、まず当初インフルエンサーZ が事業化を検討していたところ当社との協議により合弁会社を設立することとなったという経緯により、これを決めました。本合弁会社は当社の持分法適用関連会社に該当し、またインフルエンサーZ の子会社となります。

本合弁会社設立後は、インフルエンサーZ は TikTok の一次代理店であり、その事業に関する知見を活かしたビジネススキームの構築及び Vtoker の教育において、当社はファン向けのグッズ制作・イベント開催や、バーチャルアイドルの育成・マネージメント等において協業することを想定しております。

また本合弁会社においては、当初は従業員を置かず業務は役員と業務委託によりこれを行い、Vtoker の登録者数の伸びに応じて従業員の新規採用を予定しております。

3. 新たな事業の内容

Vtoker 事業

TikTok 上で活動する Vtoker の育成及びマネージメント、イベントの企画運営、グッズの販売等。

4. 合弁会社の概要

(1)	名 称	株式会社V-TOKER
(2)	所 在 地	東京都港区赤坂四丁目5番21号 バルミー赤坂317号室
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 藤原宏樹
(4)	事 業 内 容	Vtoker事業(TikTok上で活動するVtoker の育成及びマネージメント、イベントの企画運営、グッズの販売等)

(5)	資本金	5百万円
(6)	設立年月日	2025年3月21日
(7)	決算期	12月
(8)	純資産	5百万円
(9)	総資産	5百万円
(10)	出資比率	アジャイルメディア・ネットワーク株式会社 (49%) インフルエンサーZ株式会社 (51%)
(11)	当事会社間の関係	
	資本関係	当社は当該会社の発行株式の49%を取得する予定です。
	人的関係	2025年3月28日に当社代表取締役社長に就任予定の藤原宏樹が代表取締役を兼務する予定です。
	取引関係	当該会社の当社へのバックオフィスに関する業務委託契約を締結することを予定しております。
	関連当事者への該当状況	当社の持分法適用関連会社に該当します。

※会社設立時の役員構成は以下のとおりです。

代表取締役 藤原 宏樹(アジャイルメディア・ネットワーク(株)代表取締役)(※1)

取締役 野口 敦司(アジャイルメディア・ネットワーク株式会社 取締役)

取締役 早川 麻依子(アジャイルメディア・ネットワーク(株)取締役)(※1)

取締役 佐々木雄亮(※2) (インフルエンサーZ(株) 代表取締役社長)

取締役 馬場 稔正(インフルエンサーZ(株) 代表取締役)

※1 2025年3月28日付就任予定

※2 戸籍上の氏名は金子雄亮

5. 合併の相手先の概要

(1)	名称	インフルエンサーZ株式会社	
(2)	所在地	東京都渋谷区桜丘町31-14 岡三桜丘ビル5階	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐々木雄亮(戸籍上の氏名は金子雄亮) 代表取締役 馬場 稔正	
(4)	事業内容	AI・SNSマーケティング事業	
(5)	資本金	20,600千円	
(6)	設立年月日	2021年6月2日	
(7)	大株主及び持株比率	ABABA株式会社 (90.6%)	
(8)	当事会社間の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	該当事項はありません。
		関連当事者へ	該当事項はありません。

	の該当状況		
(9) 最近3年の経営成績及び財務状況	(単位:千円)		
決算期	2022年8月期	2023年8月期	2024年8月期
純資産	15,302	15,126	2,013
総資産	36,485	38,729	28,707
1株当たり純資産 (円)	10,201	10,084	1,339
売上高	84,304	175,149	228,460
営業利益	7	107	△18,507
経常利益	621	4	△18,533
当期純利益	302	△175	△18,713
1株あたり当期純利益 (円)	201.82	△117.18	△12,442.19
1株あたり配当金 (円)	0.00	0.00	0.00

6. 新たな事業のために特別に支出する予定額の合計額

今期2025年12月期における本事業の立ち上げに必要な支出については、初期コストとして出資金2,450千円を見込んでおります。

また上記支出合計2,450千円については第11回新株予約権、第12回新株予約権及び第13回新株予約権(2024年10月31日付「第三者割当による第11回新株予約権、第12回新株予約権及び第13回新株予約権(行使価額修正条項付)の発行並びに買取契約(第13回新株予約権につきコミット条項付)の締結に関するお知らせ」参照)により調達した資金(銀行口座にて管理しております)を資金調達の使用用途「④ M&A 及び新規事業投資(1,873百万円)」より充当しております。

7. 日程

- ① 取締役会決議日 2025年3月12日
- ② 合弁契約締結日 2025年3月12日(予定)
- ③ 合弁会社設立日 2025年4月1日(予定)
- ④ 事業開始日 2025年4月1日(予定)

8. 今後の見通し

本件が当社の 2025年12月期連結業績に与える影響については現在精査中です。適時開示が必要になった場合には速やかにお知らせいたします。

以上